

中札内よい元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校 校長室より

第17号

令和4年9月22日(木)

現場実習 みんな頑張ってます



9月に入って、各学年が現場実習に取り組んでいます。実習期間は、学校生活では気付かなかった生徒一人一人のよさや課題を、地域の方々のご協力の中で再確認できる大事な学習です。地域の皆様本当にいつもありがとうございます。

仕事だけではなく、仕事に取り組むための生活についても見直す良い機会。寝る時間や起きる時間と仕事の効率の関係などに、自分自身気付くことができます。

10月まで続く実習期間。十勝のいろいろな場所に分かれて頑張っている生徒たち。最終日まで体調に気を付けて頑張ってください。



卵の洗浄に取り組む実習生

鈴木知事に声を掛けていただきました

現場実習のため更別村役場で仕事をしていた1年生。偶然、鈴木知事の十勝視察に遭遇したようです。鈴木知事から「あそこで仕事をしている高校生は?」と質問があり、声を掛けていただくことにつながったとか。きっと生徒たちにとっても励みになる出来事でした。



工業科のみなさんありがとうございます

学校の入口にある看板が付いている塀を工業科の2年生が水洗いしてくれました。たわしでこすると、春からの土埃やコケによる汚れが取れていきました。ありがとうございます。



特センのTwitterで紹介されました

サッカーの全道大会優勝に関する記事が、特センのTwitterにも紹介されました。詳細のURLをクリックすると、HPに紹介されている校長室通信へ飛ぶようになっています。いろいろな場所で学校や生徒の応援をしてくださっています。

先日札幌に行った折に、小野寺パラスポーツ財団の鈴木重男先生にお会いしました。その時にも、「よいチームだね。期待して

います。応援していると伝えてほしい」とメッセージを預かってきました。温かい応援ありがとうございます。

Twitterのぞける方、どうぞのぞいてみてください。

